



外国出張報告書

平成 27 年 1 月 8 日

1. 出張国名 ラオス
2. 出張月 平成 27 年 12 月
3. 出張目的 **Annual meeting** に参加およびラオスの地域食料資源に関する調査：C

4. 成果の概要

ラオス国立農林研究所 Living Aquatic Resources Research Center (LARReC)において、ラオスにおける魚・貝類などの天然食料資源・食材に関する栄養的研究の動向について打ち合わせを行い、現在栄養の研究が進んでおらず必要性が高いことを確認した。また、LARReCにサンプルの分類・洗浄・保管に必要な設備が完備されていることを確認し、今後の研究体制についても打ち合わせを行った。ビエンチャン首都中心部および郊外の市場では、ラオス全土で日常的に購入可能なタンパク源（魚，貝，昆虫など）やそれらの伝統的な食品加工法の調査を実施した。また、ビエンチャン郊外において、日常的に採集され食される魚の採集を実施した。ナムアン村では、村人の協力を得て 2 日間にわたり日常的に採集している池や水路での魚や貝の採集をおこなった。また、ビエンチャン首都にある NAFRI で開催されたインドシナ農山村プロジェクトの現地ミーティング（Annual meeting）に参加し、現プロジェクトの研究成果について意見交換を行った。